

謹言昔き生涯又安んぢむとするものを
おろおろ新しき伏聞かんと世へるを
若き人としてめぐる
生命を力ある上力も聲かき聲せ
言葉のかた新しき言葉こそすあはる
新しき生涯あり

島村玄村

本百君し毛とあまなりよりあき
詩集序文し一而發士心こす



誰か舊き生涯又安んぜむとするものぞ
おのが志く新しき試開かんと思へるぞ
若き人こそしつとめある
生命を力あるは 力を聲あるは 聲を
言葉あるは 新しき言葉あるは ち
新しき生涯ある

島崎雪村

本百君し毛とめより予か舊き
詩集の序文し一節に上るす





島崎藤村筆
藤村詩集序一節

わが著續明治文學史上卷所収

本間久雄

